

平成30年度

第1回別海町図書館協議会議案

日 時 平成30年 5月31日 (木)

午後1時30分

場 所 別海町図書館2階視聴覚室

別海町図書館協議会

平成30年度 第1回別海町図書館協議会 会議録

- 1 開催日時 平成30年 5月31日(木) 午後1時30分から3時30分
- 2 開催場所 別海町図書館2階視聴覚室
- 3 出席委員 (4名)
委員長 佐藤 英敏
副委員長 飯田 雄士
委員 奥村 繁義
委員 島崎 美智子
- 4 欠席委員 (1名)
委員 今井 真人
- 5 出席職員 (3名)
館長 千葉 宏
司書 上野 知夏
司書 水本 望
- 6 議題 議案第1号 平成29年度図書館事業実績報告について
議案第2号 平成30年度図書館事業計画 並びに
予算について

会 議 次 第

◎辞令交付 任期：平成31年3月31日まで

千葉館長

会議に先立ちまして、3月の人事異動に伴いまして野付中学校の校長先生が変わっております。新たに着任されました飯田校長先生に委員の方をお願いしたところ、快く引き受けていただけましたので委員として1年間勤めていただくという形で今回辞令の方を教育長より交付させていただきたいと思っております。

1 開会

2 教育長挨拶

みなさんお疲れ様です。本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。委員の皆様におかれましては、快く委員を引き受けていただき、心より感謝申し上げます。

さて、別海町図書館協議会は、図書館の運営に係る様々な事業について円滑な実施を行うために、皆様のご意見をいただく場として開催しております。前年度は、新しい移動図書館車の運行や、上西春別中学校地域開放型図書室の開放等の新しい事業が開始され、読書活動の普及に取り組んでまいりました。また、別海町こども読書推進計画が策定され、各学校図書整備推進の必要性が求められていることから、教育機関として図書館の活動は今までよりも更に多忙になることが予想されます。そのために委員の皆様にはご協力をお願いします。

3 議 題（司会：佐藤委員長）

議案第1号 平成29年度図書館事業実績報告について

議案第2号 平成30年度図書館事業計画（案）並びに
予算について

その他

4 閉 会

議案第 1 号 平成 29 年度図書館事業実績報告について

◆千葉館長説明（別添「平成 29 年度事業実績書」のとおり）

◆質疑について

佐藤委員長

議案第 1 号「平成 29 年度図書館事業実績報告」についてご意見のある方はいらっしゃいますか。それでは、私が質問させていただきます。4 ページの登録者数と町民の登録率との数が違うようですが。

千葉館長

町外の方がいらっしゃる人数を抜いた数になります。浜中や中標津に住んでいらっしゃる方も利用しているケースも多いですし、教員の方が別海町から転出されたときに、自分の今通っている学校のままうちの図書館の方に来られまして、本を借りていくというケースもあります。町外を出たからといって利用者カードを返してくれということはしていないため、永久に使えるようになっております。

佐藤委員長

3 ページの新聞は日刊や毎日のものだと思いますが、この寄贈の 1 冊は毎日来るものなんですか。

千葉館長

町内で取り扱っているものについてはお店の方から毎日届きます。それ以外の取り寄せになるものについては、毎日というかたちではありません。

佐藤委員長

寄贈というものはどういったものでしょうか。

千葉館長

自分たちで出したものを送ってくるというかたちです。

佐藤委員長

廃棄図書は文化センター時代のものが主なんですか。

千葉館長

前の公民館図書室の時代のものがあり、私も中央公民館の図書室を利用した覚えがあります。その頃の本や、あとは隣の資料館がまだ文化センターの頃のもののが大半になりますけど、周らなくなった本館のものもあります。

佐藤委員長

島崎さんの参加されている東雲の古本市が66回ということは、年2回なの

ので33年やっているということですか。

島崎委員

年1回のときもありましたので、33年ではありませんね。一番最初は主婦の方がやっていました。伊藤洋子さん、村岡さんももしかしたら最初の方からいたかもしれません。

佐藤委員長

他にないようでしたら、これで議案第1号については終了いたしたいと思えます。

議案第2号 平成30年度事業計画（案）及び予算について

- ◆事業計画：上野司書説明（別添「平成30年度事業計画書」のとおり）
- ◆予算：千葉館長説明（別添「平成30年度図書館日予算」のとおり）

◆質疑について

佐藤委員長

それでは議案第2号についての質問のある方はいらっしゃいますか。

佐藤委員長

ぬいぐるみのお泊り会とは、ぬいぐるみを置いて帰るということですか。

上野司書

本人達は泊まらないのですが、図書館の中にぬいぐるみがお泊りに来るようなていで子ども達に持ち寄ってもらい、その日1日は図書館の方でぬいぐるみをあずかせていただきます。次の日になったらそのぬいぐるみと一緒にぬいぐるみ達が図書館の中でお泊りしている間、こんなことをしていたよということで、職員が実際にぬいぐるみがこういうことをしたんだよ、というような写真を撮り、ぬいぐるみが動いてたんだよというような夢のあるお話を子ども達に提供します。

佐藤委員長

夜中に出てきてということですか。

千葉館長

実際この取組はうちの町が初めてではありません。全国的に実施されている

図書館は多く、子どもに夢をあたえる、子どもの利用を増やしたいということで、子どもの持っている人形をお預かりしまして、図書館でキャンプをやるよ、キャンプでどのように過ごしていたかということをごちの方で写真を撮って持ってきた方に後で渡して、楽しく過ごしていましたよというかたちの話しをしてあげる、というような活動を予定しております。サンタクロースに近いというような、そういった取組みの一つとしては実施させていただこうと思っています。

奥村委員

3 ページの利用者サービスにあたるのですが、上西春別中学校の開放型図書室の項目で、毎週水曜日開放されているということで、利用者の数を見させていただくと、それほど、どんどん増えているような状況ではないと思うんですが、地域の方々から出された要望として、やはり、水曜日だけではなくてできるだけ多く、たとえば週に2回だとか3回だとかというふうに多く利用できる日が欲しいという声が結構ありまして。今年度も、もう計画スタートしていますので、もし無理でしたら次年度以降にでも、ぜひそのへん開放日を増やしてもらいたいということをお願いしたいと思います。6月から8月にかけては利用時間の方が多少午前中からかなり長い時間開放されるということで聞いてますけれど、日数的にもちょっと増やしてもらいたいなという考えです。

千葉館長

以前にも奥村委員からも質問がありました。去年から開館していますが、開館前から開館日の日程につきましては、かなり内部でももめたところです。実際今いる人間でどこまでやれるか、というところからスタートしたという経緯もあります。その中でどうして水曜日が選ばれたかというところ、本館の方が月曜日休館日、土日開館し、月曜日休館日というかたちになっていますが、そうすると月曜日に祝日が入った場合に振り替えが入り、火曜日が休みになる。木曜日につきましては月末休館日がかならず木曜日に入っている、色んな事業などが結構集中して入るのが金曜日。そういう消去をしていき、比較的図書館の職員が動ける曜日というふうに考えたときに水曜日となりました。とりあえず水曜日というかたちで曜日を決めたような経過があります。

今年度につきましては、時間の延長をかけています。午前中にはたしてどれくらいの人があるのかというところが、まだどうしても手さぐりの状況のところがあり、時間を延長した場合どれくらいの人が増えるのか、それによって教育委員会内部ですり合わせをおこなって体制を変えていかなければならない、というを考えています。その布石として時間延長の施行というかたちで頑張っています。曜日の変更につきましても、平日ではなく本当は土日のどちらかが

良い、という声も聞こえてくるのですが、本館の方の職員体制が土日に関してはシフト制で、通常の半分で回すような状況です。そして半分が休みを取りながら回しています。言い方が変なんですけども、役場の職員として勤務しているため、役場の職員と同様に勤務日数を調整しながら行っています。図書館側からとしてはそこから超越してしまったときに、どう対応するのかが、難しいような問題になっています。今のところ土日は現状でいくと難しく、現地雇用のパートさんを入れることも、視野にいれながら検討していきたいと思っています。このままで良いとはこちらも流石に思っただけではありません。委員さんの中で図書室を利用されている方と利用されていない方がいらっしゃるの、ちょっと話が見えないというところもあるかなと思います。実際中学校の図書室という作りになっており、そうなりますと今度色んなイベントを中でやる場合についても、どうしても入る人間に限られるくらいのスペースであることと、図書館の持ち込んでいる本の資料数が最初3、000冊というかたちで話をしましたが、棚が若干あまっているということがあり、4、000冊以上の本を持ち込んで開館というかたちにしています。それでも何かのイベントをするという事になったとき、やはり基本的には全然足りません。小学生が来られた時に小学生が読むような本が4、000冊あるわけではなく、その内の何分の一かが子どもが読めるような本という状況なので、そうなるとはたしてそこでイベントを行うときに対応ができるのか、ということもあります。そういうことも含めて色々と検討しながら、地元の方からも要望を聞きながら、協議していきたいと思っていますので、よろしく願いいたします。

奥村委員

今、学校の方も読書活動を充実させるということで力を入れている部分もありますし、上西春別地区で去年から始まっていますコミュニティスクールの中でも、せつかく中学校の図書室を開放型図書室というふうに去年からスタートしているの、そこをどういうふうに充実させて行くかというのを、コミュニティスクールの中でも話題になっています。そのへんをご理解いただいて改善されて行くことを期待していますので、お願いいたします。

佐藤委員長

他にご質問がないようでしたら予算の方に

佐藤委員長

ちなみに委託料とはどういう委託料になるのでしょうか

千葉館長

この委託料については、運営経費のなかで移動図書館車の運行管理についての項目になります。運転は職員は行っておらず、運転と移動図書館車がステーションに行った時の貸出業務のお手伝いも含めてお願いしています。今年度につきましては西別ハイヤーさんが落札しています。

佐藤委員長

毎年入札を行っているのですか。

千葉館長

そうですね。今のところ西別ハイヤーさんが継続して落札しているかたちになっています。

佐藤委員長

予算について皆さん何かありますか。では議案第2号終わりました、その他に入りたいと思います。

千葉館長

上西春別中学校を一年間運営したなかで、利用人数、一日の平均人数とこういうものが出ています。利用人数がトータルで682人です。一日の平均、週に一回ですが、15.5人という形になります。一時間あたりだと6.2人利用冊数については3、176冊借りられています。一日平均でいうと72.2冊、さらに一時間あたり28.9冊利用されています。本館との比較がありますが、本館の方は13、162名が利用、一日平均は48人。1時間あたりにすると、本館が6人です。ほとんど上西春別の図書室と変わらない数になりますが少し上西春別の方が多くなっています。利用人数に関しては流石に本館の方が53、068冊ということで、一日平均の数もとかも多くなっています。しかし、1時間あたりの冊数になると24.3冊、上西春別の方が多くなります。ちなみに去年の夏休み、冬休み中に10時半から15時までというかたちで延長を行いました、利用人数が増えていないということもあります。それも踏まえ、今後の検討材料にしていこうと思っています。

島崎委員

そのときは、ちなみに何曜日行ったんですか。

千葉館長

水曜日です。開館日数は増やしておらず、まだそこまで行うためにはこちらの体制が整っていないということもあります。水曜日のなかで水曜日だったら行けないという人がいた場合、じゃあどうなるのかということで、曜日も増やしたいところですが、先に言った理由で、他の曜日にシフトしていくのも

中々難しい状況なので、都合をつけながら試行回数を増やして行きたいと思っています。

島崎委員

本館を時間延長したときがあったのかなど。

千葉館長

本館の方もそういう声が聞こえてくるところがあります。今、日曜日につきまして4時で閉館させていただいていますが、やはり日曜日4時というがご不満に思っている方がいらっしゃる場合もあります。4時に閉めて帰るときに、車が入って来てそのままユータンする、というケースもあります。今日4時までなんだという感じで帰られる方というのもいらっしゃるというのが現状です。いくらこちらが周知していても、ご自分達の都合でなんとかそのへんを伸ばして欲しいという方たちもいらっしゃると思いますので、このことも合わせて試行していかなければならぬというふうに考えています。時間延長につきましては、夜間延長の話も出てきています。そうなったときに羅臼とか中標津、中標津さんにつきましては指定管理のため、町職員ではないということもありますので、ある程度勤められる方にやっていただくというかたちがとれます。ですが、うちの場合は役場の職員が運営しているということもありますので、そのへんが難しいところでもあります。ここから超勤になるのか、そのまま勤務させるのであれば出勤時間を変更しなければいけないなど、クリアしなければいけない問題がかなりあります。そのへんをしっかりとやっていかなければとまずいと思っています。なるべくご期待に添えるようなかたちでやっていこうと思っていますが、なにぶん時間がかかりそうなことが多いので、ご理解いただきたいと思っています。

島崎委員

羅臼さんは町職員がやっているのですか。

千葉館長

羅臼町は公民館図書室のため、日中につきましては専任の図書館の職員がいますが、夕方以降につきまして公民館の職員が、貸出と返却のみで対応しています。そのため、レファレンスなどのサービスは一切行っておらず、あくまでも貸出、返却のみということを代理で行っているというかたちになります。そういう施設状況ではできるとは思いますが、うちは単独の図書館のため、夜間のみのかたちで人を雇う事を検討して行きたいと思っています。

島崎委員

標津さんはどうなんですか。

千葉館長

標津町はうちよりもかなり条件が悪いと思います。人数が少ないですし、夜

間開館などは行っていないはずです。

佐藤委員長

木曜日の延長については、昔議会や農業委員会でやったことが役場でもかつてありますが、ほとんど利用効果や思ったより利用も伸びませんでした。

千葉館長

社会教育員会議などの中で、生涯学習課担当の集まりがあるのですが、利用したかったけど利用できなかったということを不満に思っている方がいらっしゃると言うことを伝えていただきました。10年くらい前だと思いますが、過去に連休中に何年か続けて、連休中の何日間を開館というかたちで行った実績もあるようです。そのときも思うほど利用はなかったとのこと。そういう実績もありますが、その日は俺行けないから、私が使えないからというかたちで言われると、本当に365日開けなければならなくなってくるということもあります。そのへんは現状を考えこの日は開けますと周知して開けるかたちしかないと思っています。もし増やすとしても、連休中全て開館というかたちではなく、試行で何日間か開館ということ視野に入れていこうと思っています。

佐藤委員

平成29年度の利用者数が圧倒的に平成28年度よりも6、646人が9、676人3、000人も増えていますね。

千葉館長

27年度を見ていただくと、利用人数が減っています。11月23日で移動図書館車が運休しています。車両の交換をするということだったのですが、ただ業者さんのスケジュールの都合で納車が3月になり、車検に間に合わなかったためです。車検が11月26日ということで、それまでに間に合うように納車ということ考えていたのですが、それが無理だということで、まるまる11月26日から年度内運休したという状況があります。そのため、利用者数と貸出冊数が、がくんと落ちているかたちになります。

島崎委員

何歳以上とかあるのですか。

千葉館長

統計推移のですか。それは多分、広報の後ろの数字をそのまま使っていると思いますので年齢別ではないと思います。

島崎委員

人口は1万5千なかったですか。

佐藤委員長

いや、きてます。

島崎委員

いや、今年は切ってますけど、29年度は切っていないと思うんですが。

千葉館長

29年度の3月末の人数です。3月づけの広報に載っている人口です。

佐藤委員長

以上議案の1号2号とその他の部分につきまして終わりましたけども、委員の皆さま他に何かありましたら。

奥村委員

図書館の評議会委員の件でお願いなんですけども、私たち任期が2年ということで、今年度で任期終わるかなと思いますが、31年度からの委員の関係で、さきほどから話に出ていました上西春中学校の開放型図書室の件もあります。私は小学校の校長として参加させていただいてるのですが、上西春別中学校の校長を委員の任にあてるという方が都合がいいのかなと思っていたんですが、そのへんを検討していただければありがたいです。野付中学校と上西春別小学校の校長があたってるんですよね。

千葉館長

そうですね。ずっとです。

奥村委員

開放型図書室始まりましたので、中学校の校長先生とひょっとしたら野付小学校もという考えもできるのかなと思っています。。

千葉館長

そうですね。東と西というかたちでそれぞれ出していただいています。そのことにつきましては、調整できるとしています。

千葉館長

訂正箇所がありまして、新聞の寄贈につきましては一紙いただいているというかたちで、他所から頂いているのではなく、役場から頂いた新聞になります。役場の方で定期購読しているものがあり、読売がたまたまあったため、役場から譲り受けていたような状況で、それを寄贈という書き方していたということです。寄贈ではあるのですが、寄贈につきましても、役場の方で使用している新聞とい

うことで、中抜けしていたり、切り抜きされたりなど、図書館で保存していくようなものではないという扱いになります。今年度から住民の方からも要望があったということで、読売新聞の定期購読を行いました。このことについて、訂正させていただきます。

飯田委員

新聞のバックナンバーはどれくらいとってあるのですか。

水本司書

基本的には3年ということにしています。北海道新聞などは縮刷版がでてますが、縮刷版の地方版が札幌の記事のため、新聞の地方版だけは抜き、道新に関しては図書館が建てられてから保存を開始しています。とっています。スポーツ新聞などは、スペースが限られているので長期間保存していません。

千葉館長

二階の奥のトイレ真っ直ぐ行ったら奥に新聞用のストックヤードがあるのですが、もう限界に近づいています。

飯田委員

この新聞が見たいのですが、と言ったら探すことは探せるのですか。

水本司書

探すことはできます。

千葉館長

書庫には、雑誌のバックナンバーから過去の新聞も保存しています。もし見られるのでしたら見る事が出来ます。ですが、ものがものなので、どうしても古いものは広げたらいたんでいる場合もあります。道新などは電子化もしていますので、そちらの方に切り替えていきたいと思っているのですが、値段が高いため中々購入に踏み切れずにいます。

水本司書

一応別海町に関する記事については、図書館のほうでスクラップなどにして保存しています。

島崎委員

開催通知を送られてくるときに、都合が良い日かの確認と、それから出来ましたら、実績と事業計画書も一緒に送っていただければ、事前に見てきてお聞きしたいこともあると思いますので。

それから、今年はまだこれで終わりですか。

千葉館長

状況によっては一回、二回あるかもしれません。

島崎委員

開放型図書室見られましたか。

飯田委員

見てないですね。

島崎委員

私も見たことありませんので、一度そちらに伺うということがあってもいいのかなと思っているのですけども。いかがでしょう。

千葉館長

ここに皆さん集まっていたいて、車で向こうに行き、奥村先生には現地から来てもらってという方法で行いましょうか。一旦見てもらった方がいいかもしれませんね。研修じゃないですけども西春別の地域のすくすくのお子さんたちがそこを使って読み聞かせをやりたいということを考えてらっしゃるみたいなので、そちらの方の準備なども含めて、こちらで検討しているような状況です。もしそれを行うような話になりましたら、一回視察というかたちで参加するのもいいかもしれません。何か行事をやっている方がいいですよ。もし都合がつくようでしたらそれも合わせて考えます。

佐藤委員長

他になければ第一回別海町図書館協議会を終了したいと思います。

閉会